

セッション	日	時間	会場	フロア	部屋名	テーマ/共催	役名	氏名	
共催 ランチョン セミナー	6月4日 (金)	12:20~13:20	1	第1会場	コンコードB	新型コロナウイルス感染拡大が輸血、アルブミン投与に及ぼした影響 日本製薬株式会社	座長 演者	牧野 茂義 (虎の門病院 輸血部長) 河野 武弘 (大阪医科薬科大学病院 輸血室 室長)	
			2	第2会場	コンコードC	非補充療法時代を迎えた血友病治療の現状と課題 中外製薬株式会社	座長 演者	羽藤 高明 (愛媛県赤十字血液センター所長) 日笠 聡 (兵庫医科大学 血液内科 講師/診療部長 輸血・細胞治療センター長)	
			3	第3会場	コンコードA	献血血液のHEV NATスクリーニング導入 グリフォルス株式会社	座長 演者	安村 敏 (日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター) 松林 圭二 (日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所)	
	6月5日 (土)	12:30~13:30	4	第1会場	コンコードB	AIHA自己抗体 検査と病態 サノフィ株式会社	座長 演者	鈴木 隆浩 (北里大学医学部 血液内科学) 川本晋一郎 (神戸大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部)	
			5	第2会場	コンコードC	再発・難治性B細胞性リンパ腫に対する新たな治療選択肢 セルジーン株式会社/プリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社	座長 演者	張替 秀郎 (東北大学大学院医学系研究科 血液免疫病学分野 教授) 伊豆津宏二 (国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科 科長)	
			6	第3会場	コンコードA	緊急大量出血時における輸血療法 バイオ・ラッド ラボラトリーズ株式会社	座長 演者	牧野 茂義 (虎の門病院 輸血部) 山本 晃土 (埼玉医科大学総合医療センター 輸血細胞医療部)	
			7	WEB	-	-	血友病Aにおける関節症と凝固第Ⅳ因子活性値の関連性について バイエル薬品株式会社	座長 演者	藤井 輝久 (広島大学病院 輸血部長 血友病診療センター長) 徳川多津子 (兵庫医科大学病院 血液内科 助教)
			8		-	-	ABO式血液型遺伝子の転写調節と血液型型型の遺伝子解析 オーソ・クリニカル・ダイアグノスティクス株式会社	座長 演者	常山 初江 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター検査部) 佐野 利恵 (群馬大学大学院医学系研究科生体防御機構学講座医学分)
	6月6日 (日)	12:40~13:40	9	第1会場	コンコードB	血友病Bの最新治療アップデート ~レフィキシア®による血友病B治療~ ノボルディスクファーマ株式会社	座長 演者	関 義信 (新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院) 鈴木 伸明 (名古屋大学医学部附属病院)	
			10	第2会場	コンコードC	von Willebrand病の診断と治療 武田薬品工業株式会社	座長 演者	松本 雅則 (奈良県立医科大学附属病院輸血部) 日笠 聡 (兵庫医科大学呼吸器・血液内科講師)	
			11	第3会場	コンコードA	チームで考える心臓血管外科手術における止血戦略 ヘモネティクスジャパン合同会社	座長 演者	宮田 茂樹 (日本赤十字社 血液事業本部 中央血液研究所研究開発部) 山口 裕己 (昭和大学江東豊洲病院 循環器センター 心臓血管外科)	
			12	WEB	-	-	ここだけは押さえておきたいPNH診療~診断から治療まで~ アレクシオンファーマ合同会社	座長 演者	鈴木 隆浩 (北里大学医学部 血液内科学) 臼杵 憲祐 (NTT東日本関東病院 血液内科)
共催 イブニング セミナー	6月4日 (金)	17:30~18:30	1	第2会場	コンコードC	CAR-T細胞療法におけるフローサイトメトリー検査が持つ重要性と運用最適化の試み 日本バクトン・ディッキンソン株式会社	座長 演者	加畑 馨 (北海道大学病院 臨床研究開発センター 再生医療等推進部門) 新井 康之 (京都大学医学部附属病院 検査部・細胞療法センター)	
			2	WEB	-	-	HBワクチン定期接種と輸血 アポットジャパン合同会社	座長 演者	野崎 昭人 (公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター 輸血部 部長) 四柳 宏 (東京大学医学部研究所 先端医療研究センター・感染症分野 教授)
			3		-	-	医療経済の視点から血友病治療を考える CSLベーリング株式会社	座長 演者	瀧 正志 (聖マリアンナ医科大学 小児科学 客員教授) 白幡 聡 (産業医科大学 名誉教授)
	6月5日 (土)	17:20~18:20	4	第1会場	コンコードB	The challenging effects of monoclonal anti-CD47 on the Transfusion Laboratory 株式会社イムコア	座長 演者	富山 佳昭 (大阪大学医学部附属病院 輸血部) Julie Staves (Oxford University Hospital)	
			5	第2会場	コンコードC	「輸血のための検査マニュアル」改訂の要点とポイント 富士フイルム和光純薬株式会社	座長 演者	国分寺 晃 (広島国際大学保健医療学部医療技術学科 教授) 井手 大輔 (近畿大学病院 輸血・細胞治療センター)	
			6	第3会場	コンコードA	肝線維化診断・腹水治療Update ~肝硬変診療ガイドライン2020を踏まえて~ 一般社団法人 日本血液製剤機構	座長 演者	安村 敏 (日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センター 副所長) 恵莊 裕嗣 (京都大学医学部附属病院 消化器内科 特定病院助教)	
			7	WEB	-	-	間葉系幹細胞を用いたGVHDの細胞治療 (運用上の注意点、臨床成績) JCRファーマ株式会社	座長 演者	藤原実名美 (東北大学病院 輸血・細胞治療部) 牧野 茂義 (虎の門病院 輸血部)
			8		-	-	ダラツムマップ使用患者における輸血検査対応と臨床連携 ヤンセンファーマ株式会社 メディカルアフェアーズ本部	座長 演者	石田 禎夫 (日本赤十字社医療センター 血液内科部長) 奥田 誠 (東邦大学医療センター大森病院 輸血部 次長)
			9		-	-	未治療血友病A患者における最新の治療戦略 藤本製薬株式会社	座長 演者	松下 正 (名古屋大学医学部附属病院 輸血部 教授) 長尾 梓 (狹路病院 血液凝固科)
共催 モーニング セミナー	6月5日 (土)	08:00~09:00	1	第1会場	コンコードB	Patient Blood Management (PBM) の概念と最近の動向 シスメックス株式会社	座長 演者	末岡榮三朗 (佐賀大学 医学部長) 1. PBMの概念及び日本の動向 紀野 修一 (日本赤十字社 北海道ブロックセンター 所長)	
	6月6日 (日)	08:00~09:00	2	第1会場	コンコードB	再発難治性DLBCLに対するCAR-T療法の実際~リンパ球採取からCAR-T療法後の管理含めて~ 第一三共株式会社	座長 演者	伊豆津宏二 (国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科 科長) 後藤 秀樹 (北海道大学病院 血液内科 診療講師)	

セッション	日	時間	会場	フロア	部屋名	テーマ/共催	役名	氏名
共催 シンポジウム	6月4日 (金)	10:30~12:00	1 第2会場	5F	コンコードC	動き出した再生医療	座長 森尾 友宏 (東京医科歯科大学 小児科) 座長 長村登紀子 (東京大学医学研究所附属病院セキプロセッシング 輸血部) 1.皮下脂肪由来間葉系幹細胞株から製造する血小板の再生医療等製品の開発 松原 由美子 (慶應義塾大学) 2.iPS細胞由来NKT細胞を利用したがん免疫療法の医師主導治験 演者 本橋新一郎 (千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学) 3.iPS細胞を用いた脊髄再生医療 演者 中村 雅也 (慶應義塾大学医学部 整形外科) 4.臨床応用段階に入った心筋補填による心臓再生医療 演者 福田 恵一 (慶應義塾大学 循環器内科)	ダイタン株式会社
	6月5日 (土)	13:40~15:10	2 第2会場	5F	コンコードC	造血器腫瘍における輸血マネジメント	座長 奥田 誠 (東邦大学医療センター大森病院 輸血部) 座長 牟田 毅 (広島赤十字・原爆病院 輸血部) 1.多発性骨髄腫治療における抗体薬の役割 演者 竹迫 直樹 (国立病院機構災害医療センター 血液内科) 2.輸血検査に影響を及ぼす分子標的治療薬の情報共有への取組み 演者 福吉 葉子 (熊本大学病院 輸血・細胞治療部) 3.赤血球型検査におけるpitfall、予期せぬ反応の対処 演者 伊藤 正一 (日本赤十字社東北ブロック血液センター) 4.造血器腫瘍における化学療法、輸血療法でのチーム医療の必要性と実践 演者 松本 守生 (国立病院機構 済川医療センター 血液内科)	サノフィ株式会社
		09:10~10:40	3 第3会場	5F	コンコードA	輸血製剤の有効利用に向けての各方面での取り組み	座長 田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科・輸血部) 座長 藤田 浩 (東京都立墨東病院 輸血科) 1.在宅輸血・産科小規模医療機関での輸血における有効利用について 演者 藤田 浩 (東京都立墨東病院 輸血科) 2.奄美大島および奄美群島の血液製剤供給課題と、その取り組みについて 演者 大木 浩 (鹿児島県立大島病院 麻酔科) 3.赤血球製剤の有効期限延長がもたらす廃棄血削減効果について 演者 石田 明 (埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植部) 4.地域医療計画と輸血医療 演者 北井 暁子 (日本赤十字社 血液事業本部) 5.厚労省研究班での検討結果と今後の展望 演者 田中 朝志 (東京医科大学八王子医療センター 臨床検査医学科・輸血部)	富士フイルム富山化学株式会社
		10:50~12:20	4 第3会場	5F	コンコードA	CAR-T細胞療法における原材料の品質担保の重要性および実際の運用	座長 豊嶋 崇徳 (北海道大学大学院医学研究院 血液内科学) 座長 長村登紀子 (東京大学医学研究所附属病院セキプロセッシング 輸血部) 1.Impact of Product Attributes of Tisagenlecleucel anti-CD19 CAR-T Cell Therapy on Clinical Outcomes Margit Jeschke (Analytical Stewardship and Product Sciences, Cell & Gene Technical Development & Manuf., Novartis Pharma AG) 2.米国におけるCAR-T細胞治療法を含む新規治療の現状 演者 峯石 真 (Penn State University Hershey Medical Center) 3.CAR-T細胞療法のための細胞調製施設の整備と運営の実践 演者 加畑 馨 (北海道大学病院臨床研究開発センター) 4.当院におけるCAR-T細胞療法の実臨床 演者 吉原 哲 (兵庫医科大学病院輸血・細胞治療センター 血液内科)	日本輸血・細胞治療学会国際委員会/ノバルティス ファーマ株式会社

共催 シンポジウム	6月6日 (日)	09:10~10:40	5	第1会場	5F	コンコードB	細胞治療における輸血・細胞治療部門の役割	座長 加藤 栄史 (愛知医科大学病院 輸血部) 座長 上田 恭典 (公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 血液内科・血液治療センター) 1.細胞治療のためのアフエレーシス 演者 奥山 美樹 (がん・感染症センター都立駒込病院 輸血・細胞治療科) 2.輸血管理システムによる細胞製剤管理 演者 上村 知恵 (慶應義塾大学病院 輸血・細胞療法センター) 3.造血細胞の検査と課題 演者 原口 京子 (がん・感染症センター都立駒込病院 輸血・細胞治療科) 4.造血細胞の輸注時有害事象 演者 池田 和彦 (福島県立医科大学医学部 輸血・移植免疫学講座)
		10:50~12:20	6	第1会場	5F	コンコードB	血液製剤及び血漿分画製剤の局面	座長 紀野 修一 (日本赤十字社 北海道ブロック血液センター) 座長 室井 一男 (日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター所長) 1.洗浄血小板と置換血小板 (PAS-PC)について 演者 藤原慎一郎 (自治医科大学附属病院 輸血・細胞移植部) 2.輸血用血液製剤のウイルス感染症対策について 演者 松林 圭二 (日本赤十字社 血液事業本部中央血液研究所 感染症解析部) 3.神経内科疾患と免疫グロブリン製剤 演者 千葉 厚郎 (杏林大学医学部 脳神経内科学) 4.後天性低フィブリノゲン血症へのフィブリノゲン製剤の適応拡大について 演者 池田 智明 (三重大学大学院医学系研究科 産科婦人科)

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社  
日本赤十字社